

京都府小売業プラスセーフ(+SAFE)協議会 及びこれまでの取組について

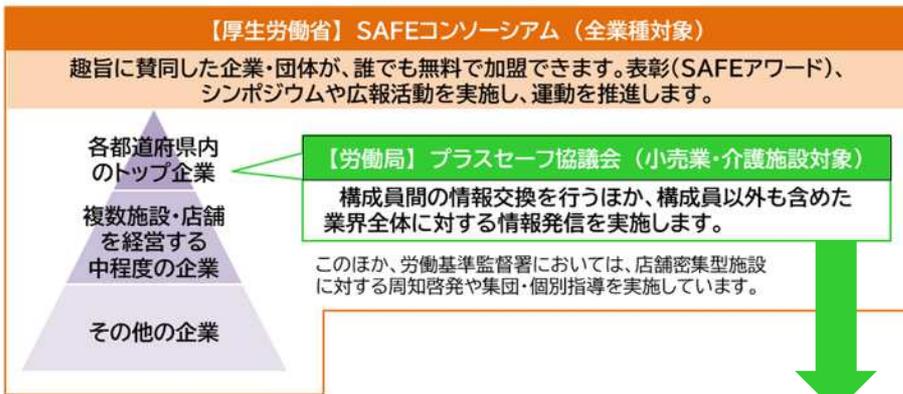
厚生労働省では、令和4年度から、「SAFE(Safer Action for Employees=従業員にとってより安全な行動)」を旗印に、労働災害防止に向けた機運の醸成や、企業・労働者のみならず、顧客やサービス利用者等のステークホルダーの行動変容のため、従業員の幸せのための安全アクションである『SAFEコンソーシアム』を組織し、本趣旨に賛同いただいた全ての企業・団体等の皆様と共に、社会全体として安全で安心して働ける職場づくりのプライオリティを上げ、加盟者が互いの知恵を共有しながら進めていく取組を始めています。

特に、近年、全国的にも小売業、社会福祉施設などにおいて「転倒」や腰痛等の「動作の反動・無理な動作」など、労働者の作業行動に起因する労働災害(いわゆる「行動災害」)の増加が続いていることから、地域社会も巻き込んで安全衛生の取組を進める機運を醸成し、外部の専門家の参画も得て、効果的な対策を進めていくため、都道府県労働局ごとに「小売業」と「介護施設」における協議会を設置・運営しています。

京都労働局でも、令和4年12月8日に、管内での波及効果が期待されるリーディングカンパニー、関係団体等を構成員とした「京都府小売業プラスセーフ(+SAFE)協議会」、「京都府社会福祉施設(介護施設)プラスセーフ(+SAFE)協議会」を設置し、行動災害防止に向けた取組や情報発信を行っています。



SAFEの取組



京都府小売業プラスセーフ(+SAFE)協議会 構成員

1	京都生活協同組合
2	株式会社さとう
3	株式会社ハートフレンド
4	株式会社マツモト
5	公益社団法人京都労働基準協会
6	全国健康保険協会 京都支部
7	独立行政法人労働者健康安全機構 京都産業保健総合支援センター
8	中央労働災害防止協会 ※オブザーバー 近畿・大阪安全衛生総合サービスセンター
9	京都労働局労働基準部健康安全課(事務局)

京都府小売業プラスセーフ(+SAFE)協議会 ○令和6年6月 職場巡視を実施



[株式会社さとう フレッシュバザール長岡京店]

○令和7年3月 『労働災害・通勤災害防止対策の好事例集(小売業)～例えばこんな工夫～』 を京都労働局ホームページにて公開

労働災害・通勤災害防止対策の好事例集
～ 例えばこんな工夫 ～

京都府小売業プラスセーフ(+SAFE)協議会 (令和7年3月)

構成員 京都生活協同組合 株式会社さとう 株式会社ハートフレンド 株式会社マツモト	公益社団法人京都労働基準協会 全国健康保険協会 京都支部 独立行政法人労働者健康安全機構 京都産業保健総合支援センター 中央労働災害防止協会 近畿安全衛生サービスセンター 京都労働局 労働基準部 健康安全課
---	---

京都府社会福祉施設(介護施設)プラスセーフ(+SAFE)協議会 構成員

1	医療法人社団洛和会
2	社会福祉法人南山城学園
3	社会福祉法人京都福祉サービス協会
4	社会福祉法人青谷学園
5	社会福祉法人グレイスマいづる
6	社会福祉法人福知山学園
7	一般社団法人京都市老人福祉施設協議会
8	一般社団法人京都府介護老人保健施設協議会
9	一般社団法人京都府老人福祉施設協議会
10	公益社団法人京都労働基準協会
11	独立行政法人労働者健康安全機構 京都産業保健総合支援センター
12	公益財団法人介護労働安定センター 京都支部
13	全国健康保険協会 京都支部
14	中央労働災害防止協会 ※オブザーバー 近畿・大阪安全衛生総合サービスセンター
15	京都府健康福祉部 高齢者支援課
16	京都府健康福祉部 地域福祉推進課
17	京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室介護ケア推進課
18	京都労働局 職業安定部
19	京都労働局 労働基準部 (事務局 健康安全課)

